

鳥取市営住宅 建て替え問題

スーパーの誘致

バスを利用しやすく

現地建て替え

風呂などの設備

入居者懇談会で出された要望を市議会で提案

市の答弁

買い物やバスの利便性の問題は、住民説明会の場でしっかり説明したい。
2棟目の現地建て替えについては、日照権、工事の安全性、作業スペースの確保なども含めて検討したが、全ての棟を解体しないと新たな住宅を建設することは技術的に困難で、現地での建て替えは難しい。
新しい団地に移るにあたって、「希望する階数ほ考慮してほしい」「親を引き取りたい」などの要望については意向調査でしっかり聞きたい。

村上議員の質問

■新しい団地は買い物が不便、食品スーパーなどを誘致すべき

今の団地はビッグハウスまで700メートル。しかし新しい団地に引っ越すと、最寄りのスーパーまで1.5キロです。これでは冬のツルツル路面では買い物にも行けません。
近くに食品スーパーを誘致するなど、買い物難民を生まない対策を講じるべきです。

■バスの増便と路線の充実を!!

バスの便がこんなに不便になります

今の団地に近い「鳥取大通3丁目」のバス停は、バスの便は一日67往復、そのうち23往復は市立病院まで

新しい団地の最寄りのバス停（鳥取南5丁目）平日8往復、土曜5往復、日曜4往復しかありません。しかも市立病院、日赤、労災に向うも路線もありません。

■2棟目は現在地で建て替えを!!

「買い物もバスも便利、かかりつけの医院も近い。できれば今のところで建て替えてほしい」との入居者の声を代弁して、2棟目については「現地建て替え」に切り替えるよう提案しました。



鳥取市営住宅にお住いのみなさんと住民懇談会を行ない、市営住宅の建て替えに関する様々な要望をお聞きしました。こうした声をひとつひ

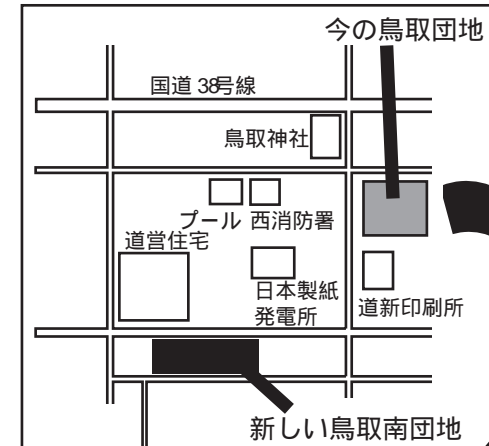
とつ取り上げ、市議会の本会議と経済建設常任委員会でも質問しました。その内容を、みなさんにお知らせします。



日本共産党市議会議員

村上和繁

現在の市の
建て替え計画

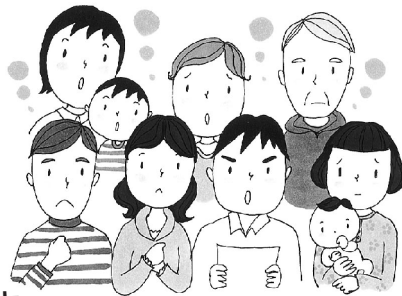


新しい鳥取南団地
2棟 105戸
エレベーター、お風呂がつかます。

来年一度に一棟、28年度までに

釧路市は、（新）鳥取南団地に全戸の移転が済んだのちに、現在の鳥取団地を解体。そこに新たに2棟の市営住宅を建設し、美原団地、堀川団地の入居者の一部を移転させることを計画しています。しかも美原・堀川両団地の戸数を大幅に減らす計画と一体です。

市営住宅の要望が強い中で、市営住宅の戸数を減らすなど論外です。みなさんと力を合わせ、市営住宅で暮らす皆さんの生活を守っていきます。



村上かずしげ 13.6.30 通信

発行 日本共産党釧路市議団 23-5212

このチラシは政務活動費で作製しました。

他に、車いす住宅の確保や高齢者のために風呂に手すりをつけること、縁の高くない浴槽を採用するよう求めました。